

# 令和7年度 第4回遠軽警察署協議会議事概要

## 1 開催日時

令和8年3月9日（月）午後1時30分から午後2時30分までの間

## 2 開催場所

遠軽警察署 大会議室

## 3 出席者

### (1) 協議会委員 5人（定員7人）

会長	遠藤道代
副会長	秋元恭子
委員	松橋奈美恵
	只野博之
	山本梨沙

### (2) 警察署 8人

署長	青木義典
副署長	荒木敬大
刑生課長	秋本樹伸
地域課長	大橋秀則
交通課長	富樫俊介
警務係長	
管理係長	

## 4 署長挨拶

皆様、本日はお忙しい中、令和7年度第4回遠軽警察署協議会にご出席いただきありがとうございます。

前回は12月に開催いたしましたので、ちょうど3か月ぶりの開催となります。

幸いにも年明け以降、当署管内では凶悪事件や死亡事故等の重大事故の発生もなく、比較的落ち着いた状況が続いており、このまま穏やかな状況が続くことを願っております。

ただし、この時期は寒暖差により路面状況が大きく変化する時期でもあります。

特に橋の上や日陰などでは凍結しやすく、交通事故の危険が高まりますので、速度の抑制や路面状況への十分な注意をお願いしたいと思います。

本日は、犯罪捜査における鑑識活動の重要性について体験していただくため、犯罪現場で行われる指紋採取などの活動を実際に体験していただく予定です。

どうぞよろしく申し上げます。

## 5 業務説明

### (1) 犯罪発生・検挙状況

- ア 過去3年間の発生状況
- イ 令和8年2月末の発生・検挙状況
- ウ 質疑応答  
(質疑応答なし)

### (2) 交通事故発生状況

- ア 過去3年間の発生状況
- イ 先週発生した交通死亡事故の発生状況
- ウ 自転車交通違反者に対する青切符の適用について(令和8年4月1日開始)
- エ 質疑応答

【委員】～ 自転車違反の中で、イヤホンをしたまま運転すると、違反になるということですが、片方の耳とか骨伝導であるとかイヤホンを使用した場合も違反として切符を切られるのか。

【警察】～ イヤホンをしているから、すぐに検挙される訳ではなく、迷惑性・危険性等を考慮した上で、検挙や警告という措置をとることとなります。

## 6 諮問事項

「犯罪捜査における証拠の重要性～鑑識活動～」について

### (1) 諮問事項についての説明(刑生課長)

近年の犯罪事象は、悪質・巧妙化、スピード化しており、一方で人間関係の希薄化や黙秘被疑者の増加などにより、人からの情報が得にくくなっている。

そのような中で現場に残された物証から犯人を浮上させ、検挙に結びつける鑑識活動は捜査上極めて重要な活動である。

### (2) 委員の意見(鑑識体験終了後)

【委員】～ 過去の事件で、数年後に鑑識等の活動で、犯人が特定されるケースはあるのか

【警察】～ 事件によって状況は様々であるが、例えば

- ・ 指紋やDNAなどの鑑識資料から特定される
  - ・ 通話履歴などの捜査から共犯関係が判明する
  - ・ 別の事件捜査から過去の事件関与が判明する
- など、複数の捜査手法を組み合わせることで犯人にたどり着くケースが多い。

なお、指紋等については時間の経過とともに消失する可能性があるため、現場で速やかに採取することが重要となる。

【委員】～ 指紋等採取以外の捜査には、どんな方法で証拠を集めているのか。

【警察】～ 指紋は簡単に消えてしまうことや不完全な場合は、防犯カメラや共犯者の供述、DNA採取、足跡等他の証拠を組み合わせることで立証している。

## 7 協議会委員との意見交換

委員から交通安全や若年層の運転免許取得状況等について意見が述べられ、警察から地域の交通事故傾向や、年齢別の交通事故状況等について説明を行った。

また、次回の諮問事項について議論が行われ、候補として

- (1) クマ出没対策
- (2) 不審物件発見時の対応
- (3) 現場対応能力向上訓練

が提案され、委員による意見交換の結果

「不審物件発見時の対応」

を次回諮問事項とし、次回開催時期が決定された。

また、警察署長以下幹部職員から、定期人事異動に伴う異動予定の挨拶があり、

協議会委員に対してこれまでの協力への謝意が述べられた。

- 8 次回開催予定  
令和8年6月を予定